

平成15年度 全国中学校体育大会
第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		予選Jリーグ	
日時	平成15年8月 22日 (金)		12:10 ~
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Bコート 第3試合
結果	五日市 (広島)	35	60 東海大付翔洋 (静岡)
主審	森本 友明 (東京)		副審 三田村 寛 (徳島)

【個人トータル表】

五日市(広島)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	仁島 友紀子	7	1	2	0	2
5	瀬戸 友里恵	14	4	1	0	4
6	江川 真結	8	2	1	0	2
7	新田 翔子					
8	濱岡 小百合	6	2	0	0	0
9	瀬戸 友佳理	0	0	0	0	4
10	土佐 紫花	0	0	0	0	0
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
	合計	35	9	4	0	12

東海大付翔洋(静岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	本間 香葉子	7	0	3	1	1
5	菊地 有	14	0	7	0	1
6	鈴木 萌水	4	1	0	1	1
7	古井 枝里	12	3	1	1	0
8	渡辺 未来	6	0	3	0	0
9	松下 文香	5	1	1	0	0
10	栗田 紗織	0	0	0	0	0
11	田 あすか	0	0	0	0	0
12	竹内 春香					
13	山下 一菜	2	0	0	2	0
14	久保田真梨子	8	0	4	0	0
15	長田 紗季	2	0	1	0	0
16	山梨 瑞穂	0	0	0	0	0
17	外村 悠貴					
18	青木 紀江					
	合計	60	5	20	5	3

【戦評】

中国ブロック広島市立五日市中学校と東海ブロック東海大学付属翔洋中学校との対戦。両チームとも激しいディフェンスからの速攻を持ち味としているチームであり、楽しみな対戦である。

1クォーター、#4仁島のジャンプシュートで先制。翔洋中学校も#5菊池、#8渡辺のインサイドで得点する。五日市中学校は序盤から積極的に3Pを打つものの成功せず、ターンオーバーからの速攻を許してしまい、7-14の翔洋中学校のリードで終了。

2クォーター、リードする翔洋中学校は、#7古井が3Pを2本決め、さらに差を広げる。五日市中学校も#8濱岡#6江川の3Pで追いつくが、翔洋中学校の確実なインサイドで得点を重ね、さらに#4本間のバスケットカウントが決まり、18-34で終了する。

3クォーター、ゾーンプレスで流れを引き寄せたい五日市中だが、思い切りのよい3Pも単発に終わる。翔洋中学校もディフェスの足が止まり、思うようなオフェンスができないが、#9松下の3P、スティールからの得点でリズムを作り、26-45で終了。

4クォーター、五日市中学校はゾーンプレスと3Pで追いかけていたところだが、翔洋中学校にインサイドを支配され、タイミングのよい3Pで、逆に差が広がってしまう。結局、五日市中 35-60翔洋中で試合を終了した。翔洋中学校のインサイド、アウトサイドのバランスのよいオフェンスが光る試合だったが、敗れた五日市中学校の思い切りのよい3Pと最後まであきらめないディフェンスは、見事であった。

中村 大介(恵庭市立恵北中)

【リーグ戦績】

	北星学園 (北海道)	東海大付翔洋 (静岡)	五日市 (広島)	勝敗	順位
北星学園 (北海道)		()	63 (13-12, 17-12, 20-11, 13-8)	1勝 0敗	位
東海大付翔洋 (静岡)	()		60 (14-7, 20-11, 11-8, 15-9)	1勝 0敗	位
五日市 (広島)	43 (12-13, 12-17, 11-20, 8-13)	63 35 (7-14, 11-20, 8-11, 9-15)	60	0勝 2敗	位